



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

週報 No. 43

2024.6.5 (No.3203)

ロータリーの心で
友情を深めよう

第2560地区ガバナー／米山忠俊
会長／吉井直樹
会長エレクト／渡辺良一(クラブ奉仕A)
副会長／歸山肇
幹事／小林吾郎
S A A／野水靖之
会計／梨本次郎
直前会長／西山徳芳
会長ノミニ／柳取崇之(クラブ奉仕B)

例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095
E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
https://www.sanjorotary.site

■本日の出席会員数:55名中36名
■先々週出席率:83.33%

【ヴィジター】

- ・三條南RC 永桶俊一さん
- ・米山記念奨学生 胡湘榕さん

【先週のメイクアップ】

【6.1】トリムの森草刈りへ

- ・五十嵐晋三さん、五十嵐博宣さん、
- ・荻根澤隆雄さん、小越憲泰さん、
- ・落合孝夫さん、小出子恵出さん、
- ・小林卓哉さん、渋谷政道さん、
- ・杉山幸英さん、滝沢 亮さん、
- ・中林順一さん、中村和彦さん、
- ・西山徳芳さん、野水靖之さん、
- ・松永隆夫さん、丸山行彦さん、
- ・山田富義さん、吉井直樹さん、
- ・渡部 宏さん (19名)

【6.1】南雲年度

地区研修・協議会(長岡)へ

- ・渡辺良一さん、船越良則さん、
- ・杉山幸英さん、吉井直樹さん、
- ・野水靖之さん、佐野勝榮さん、
- ・渡部 宏さん、松永一義さん、
- ・歸山 肇さん、野崎喜一郎さん、
- ・石黒良行さん、関川 博さん (12名)



世界に希望を生み出そう

2023～2024 年度国際ロータリーのテーマ



「水芭蕉」

模擬例会 会長エレクト挨拶

渡辺良一 会長エレクト



本日は模擬例会ということで、次年度会長として挨拶をさせていただきます。

まずは、5月29日、30日と家庭会合に参加いただきましてありがとうございます。特に両日参加いただいた皆さん二日間大変にご苦勞様でした。

本来、クラブフォーラムと地区研修・協議会の発表は別々にするものなのですが、今年はスケジュールの都合により模擬例会・クラブフォーラム・地区協の報告とを一緒にさせて頂くことになりましたのでご了承下さい。

そこで、クラブフォーラムと地区協についてお話いたします。

【ロータリーの基礎】によりますと

クラブフォーラムとは年次総会・クラブアッセンブリー・ガバナー公式訪問と次年度会長・幹事・役員が迎えるイベントの1つです。

クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕の主催で部門ごとに会員による検討会を行うもの。

私は経験したことがないのですが嘗ては討論会という形式で行われていたのでしょうか？ 私の知る限りでは三条クラブとしては各委員長の発表に替えて行っています。

そして、**地区研修・協議会**

略して「地区協」3・4・5月(PETSより後)のいずれかに開催されるこの一日の目的は、ロータリークラブの次期指導者が任務に備えて準備する為のもの。参加者は次年度会長・幹事と幾つかの委員会の委員長。それに地区役員です。

今日はこの後何人かの代表により、クラブフォーラムと地区協の発表をして頂きます。

と、以上で会長挨拶を終えるつもりでしたが、先日ゴルフ界のビッグニュースが舞い込んできました。ゴルフを愛する者として触れぬわけにはいけませんのでお話いたします。

笹生優花プロが全米女子オープンで2度目の優勝をしました。

それだけではなく、2位に渋野日向子、6位タイに古江彩佳、9位タイに武田・小祝と10位以内に5人も入っていました。目覚ましい活躍でした。因みに優勝賞金は240万ドル(約3億7680万円)だそうです。

同じ頃、新潟でもヨネックスレディーストーナメントがあり、日曜日に観戦に行ってきました。

雨が降っていましたが観戦するにも、濡れるし、足元も悪く大変でした。その代わり、ギャラリーが少ないというメリットがありました。

私は推しの菊池絵理香プロに付いての観戦でした。ギャラリーが少ないのでホールによってはティーショットの観戦者が私1人、ホール全体でも20人程のギャラリーしかいないこともありました。見るよりも見られている感じで、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。

最後に、どうでもいい話ですが、雨の為足元が悪く、うっかり足を取られ大きく滑ってしまいました。すぐに立ち上り泥だらけのズボンと手のひらを見て、頭に浮かんだことは「ああ、俺の会長挨拶を占っているのでは？」と言う言葉でした・・・

会長挨拶を終わります。

幹事報告

船越良則 副幹事



◎2024年6月のロータリーレートは、1ドル157円です。

◎米山ガバナー事務所より

「ガバナー月信 6月号発行のお知らせ」

◎南雲ガバナー事務所より

「地区研修・協議会 ご出席の御礼」

◎分水RCより

「創立50周年記念式典 ご出席の御礼」

◎三条ローターアクトクラブより

「6月第一例会のご案内」

日 時 6月6日(木) 19:30~

会 場 リサーチコア 4階・異業種交流室

◎三条ローターアクトクラブより

「カクテル講習会(クラブ納会)のご案内」

日 時 6月27日(木) 19:00~

会 場 オールドバーモンツァ

◎南雲ガバナー事務所より

「2024-25年度 インターアクト年次大会のご案内」

日 程 7月19日(金)~20日(土)

会 場 ホテルひさご荘、新発田駐屯地

ニコニコBOX

三条南クラブ 永桶俊一様

入りて学びて、出でて奉仕せよ の言葉から本日は勉強させていただきます。よろしくお祈いします。

渡辺良一会長エレクト

模擬例会、クラブフォーラム、地区協発表と盛りだくさんです。よろしくお祈い致します。

吉井直樹会長

いよいよ渡辺年度がはじまります。なんとか無事に引き継げそうです。

本日はクラブフォーラム、宜しくお祈いします。

船越良則さん

次年度幹事をさせていただきます。

本日、地区協報告させていただきます。よろしくをお願いします。

五十嵐晋三さん

一日、トリムの森の草刈り、協力ありがとうございました。地区協と同日でしたが22名の参加をいただき、無事終了しました。久しぶりにいい汗をかきました。

西山徳芳さん

中林会員の秘密の花園のバラ園を嫁と鑑賞させていただきました。香がすばらしかったです。

嘉瀬一洋さん

毎年来ていたツバメですが、巣が落ちてしまいました。生き残った一羽が何とか復活し、親もエサを与えてすくすくと育っています。

小越憲泰さん

吉井年度も1ヶ月となりましたね。最後迄気を抜く事ない様に。

杉山幸英さん

模擬例会よろしくお願い致します。

吉井会長、小林幹事、御苦勞様でした。

斎藤弘文さん

地区協に参加の皆様、御苦勞様です。報告をしっかり聞いて勉強したいと思います。

落合孝夫さん

草刈りお疲れ様でした。

高橋 司さん

クラブフォーラムです。

いよいよ渡辺年度の始まりです。楽しみです。

金子俊郎さん

次年度ご苦勞様です。

関川 博さん

渡辺会長エレクト、船越幹事エレクト、落合SAAエレクトよろしくをお願いします。

斎藤真澄さん、 中村友昭さん、 長谷川正実さん、
早川滝徳さん、 野崎喜一郎さん、 石橋育於さん、
小出子恵出さん、 安達俊明さん、 五十嵐博宣さん、
丸山行彦さん、 柳取崇之さん、 松永隆夫さん、
石黒良行さん

地区研修・協議会報告ご苦勞様です。お話楽しみにしております。

6月5日分 ¥ 29,000
今年度累計 ¥1,384,000



米山記念奨学生胡湘榕さんに奨学金の授与



「地区研修・協議会報告」



渡辺良一 会長エレクト

先程もお話し致しました通り、今日はクラブフォーラムと地区協の発表を合わせて致します。

クラブフォーラムとして本来何人かの皆さんに発表していただく

のですが、私が代表して発表させていただきます。

家庭会合と内容が重複いたしますが

○ステファニー A アーチック RI会長テーマ

「ロータリーのマジック」

○南雲博文ガバナー地区運営方針

「ロータリーはステージ・みんなが輝く」

○三条RC 会長方針

「Rotary for myself～私にとってのロータリー。
そして、ロータリーを楽しむ！」

この多様性の時代、ロータリーのあり方が問われています。

何を・どう 変えていかなければならないのか？

変えてはいけないものは 何か？

コロナ禍で大きく変わった時代 ロータリーもその影響を受けない訳にはいきません。

各クラブが、ロータリアン一人一人が、真摯に向かい合わなければならないと思います。

こんな時こそ、自分自身のロータリーと向かい合っていかなければと思います。

大きな流れに足元を掬われてしまわないように、体の中心に自分のロータリーと云うアンカーを持っている。

と云うことも大切ですが、何よりも

「自分にとって心地いいロータリーって何だろう？」

「ロータリーの何が楽しいんだろう？」

と云った感じでお考えいただきたいと思います。

そして、ロータリーを共に楽しんで頂きたいと思ひます。

次に

《クラブ目標》

1. 明るい例会！楽しい企画で出席率の向上を図る。
2. 先輩の皆さんにクラブの歴史を語ってもらう機会を設ける。
3. 四つのテストにのっとり奉仕を実践しよう。
4. 杉山ガバナー補佐への全面的支援・第4分区分IMの成功。
5. 70周年プロジェクトの取り組み。

家庭会合でお話いたしましたので、一つ一つの説明は割愛させていただきますが、70周年プロジェクト

の取り組みについて、お話ししたいと思います。

吉井年度・渡辺年度・柳取年度・小林年度と4代に渉るプロジェクトです。斎藤弘文プロジェクト委員長の元、すでに準備が進められています。

贈呈・行事と、物としてのレガシーも準備していますが、この4代に渉る こと、それ自体が70年に及ぶ三条ロータリークラブにとってのレガシーなのではないかと思っております。

次に地区協の発表を致します。

6月1日土曜日

アオーレ長岡・長岡グランドホテルにて

ホストクラブ 長岡ロータリークラブ

コ・ホストクラブ 長岡東・栃尾・長岡西RC

三条RCからは私、船越さん、吉井さん、野水さん、佐野さん、松永さん、歸山さん、今回初参加の渡部宏さん。

地区役員として杉山さん、野崎さん、関川さん、石黒さん 計12名の参加でした。

地区協の内容は

午前の部

10：00より 全体会議

南雲博文ガバナーより地区運営方針として

「ロータリーはステージ・みんなが輝く」

アーチックRI会長のテーマを受け3つの重点目標と6つの数値目標を話されました。

10：55より 高橋秀樹 地区ラーニングファシリテーターによる講演。

「国際ロータリーの現在(いま)」と言う演題でのお話でした。

はじめにロータリーの歴史的な話でした。

1. ロータリーの最初の5年間の改革

①1905年：ロータリーのはじまり

：親睦ポール・ハリス 4人

②1907年：ロータリーの改革 社会奉仕

●弁護士ドナルド・カーター「単にメシを食う会なら入会はお断り何か有意義なことをするならば大きな将来性を持っているので何かをすべきだ。それなら入会する。」

●シカゴロータリークラブは「シカゴ市の最善の利益を推進し、その市民としての誇りと忠誠心を普及せしめること。」

第3条へこの項目を追加

●公衆トイレ設置案 シカゴRC、25の市民団体とともに設置を提唱。

反対の声：メンバーから反対の声が上がる
(パブの経営者・百貨店の経営者)

③1908年：2番目のロータリークラブ設立
(サンフランシスコRC)

④1910年：クラブ連合会の設立 (16RC)
国際ロータリーの原型。

2. 拡大に伴う改革

- 世界の多様な地域に、それぞれの事情・背景のある無数のクラブが誕生
インドの事情：ロータリークラブを辞め
ローターアクトクラブに入りなおす。
同じ奉仕をするなら会費の安いアクト
クラブの方が良い。
- それぞれの地域の特性に応じた活動計画、
それぞれのクラブの特性に応じた活動
計画を立てよう！

3. 社会の変化に伴う改革 DEI

4. 座学による学び(セミナー) から、発言と討論
による学び(ラーニング) へ

5. ロータリーの価値を世界に向けて証明する
ための改革
新たなステップへ：客観的データを3カ年
計画で集積。

最初と最後に

「最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が
生き延びるのでもない。唯一生き残ることが出来る
のは、変化できるものである。」

Charies Robert Darwin

セッション

13：00より 各セッションがアオーレ長岡と長岡
グランドホテルに分かれて行われました。詳しくは
この後、代表して何人かの方にお話ししていただき
ます。

午後の部

14：45より 全体会議

懇親会

16：30より アオーレ長岡にて行われました。
アトラクションが「オールディーズライブ」で、
歌、踊りで大変盛り上がっていました。

全体を通して、いつもの地区協と比べると 躍動
感が有り 全体的に楽しかったように思います。

そう、まるで地区大会のような盛り上がりを感じ
ました。



船越良則 副幹事

私からは地区研修・協議会、
特に会長、幹事、ガバナー補佐
が参加した第一セッションにつ
いてお話をさせていただきます。

午前中は全体会議で南雲ガバ
ナーエレクトによる点鐘で始ま
り、国家斉唱、地区役員紹介などがあり、午前中最後
は高橋パストガバナー、別な役職名でいうと高橋
地区ラーニングファシリテーターによる「国際ロー
タリーの現在(いま)」という講演をお聞きしました。

内容としてはロータリーの成り立ちの歴史から最初
は親睦を目的とした団体から社会奉仕の団体に
変わっていったということ。

現在の国際ロータリーとしてはいろいろな改革が
行われています。

1. 拡大に伴う改革

世界にロータリーが拡大していった中でそれぞれ
の地域に合わせた特色を持った活動をするクラブ
が増えていったということ。

2. 社会の変化に伴う改革

社会の変化にともない、人間すべての多様性を
受け入れ、ロータリーへの入会、参加がしや
すいような公平性をもち、すべての人がその人
独自の資質を持っていること、自分が大切にさ
れているとすべての人が感じられる帰属意識が
持てるインクルーシブな文化を築くことすなわ
ちEDI考え方を進めていくということ。

3. 深い理解のための改革

ロータリーについての深い理解のためにいまま
では座学で学ぶことから、発言と討論による学
びへ変えていく。

4. ロータリーの価値を世界に向けて証明する改革

2018年6月ロータリーの戦略的終優先事項が国際
ロータリーの理事会で承認されました4つの戦略
的優先事項があります。

- 1つ目より大きなインパクトをもたらすこと
- 2つ目参加者の基盤を広げること
- 3つ目参加者の積極的な関わりを促すこと
- 4つ目適応力を高めること

この4つの優先事項のもと、世界で、地域で、そ
して自分自身のなかで、持続可能なよい変化を生む
為に人々が手を取り合って行動する世界をめざすと
いうことだそうです。

私の感想ですが、幹事という立場で言うことでは
ないかもしれませんが、講演を聴いていても非常に
むずかしいです。私の勉強不足かもしれません。

とにかく国際ロータリーとしては時代の流れに応じて変化しているということだと理解しました。三条クラブとして、時代に適応しながらどう変化していくのか、また変化するだけでなく、何をのこしていくのか。これから皆さんで討論しながら考えていかなければいけないと思いました。

午後に入り会長、幹事、ガバナー補佐が集まった第一セッションに参加しました。

まず、南雲ガバナーより地区方針、地区重点目標を聞きました。

- 1、分区ない連携強化と会員増強
- 2、地区ラーニング委員会の充実
- 3、クラブ活性化と積極的な奉仕活動

この3つになります。

次年度行われる合同公式訪問、分区内の連携、奉仕活動を積極的に行う事などガバナーの思いをお聞きしました。

続きまして、三条クラブ会員、関川ラーニング副委員長より、これからのガバナー補佐の役割について、会長としての心構えについて、マイロータリーと三年目標ついての話がありました。

これからはガバナー補佐が分区内の会長の相談役となる事、今までガバナーが各クラブに行っていたことをガバナー補佐がその役割を果たし、各クラブの状況を公式訪問前に確認しガバナーに報告したりするようになります。

ガバナー公式訪問も第4分区を3つのグループに分け、そのグループでガバナーをお迎えする合同公式訪問という形になります。

クラブとしての目標はマイロータリーで目標を登録して目標達成に指針にします。

これからはクラブとしてどのように目標を持ち、単年でなく少し長期的な目標を持つことを推奨しています。

今回の地区研修・協議会に参加して午前の部の感想でも言いましたが、国際ロータリー、世界の情勢、いろいろなものが変化を求めているのだと思いました。

三条ロータリークラブとしてはいろいろな変化にも対応できる適応力を持つことが大事だと思います。ただ変化に対応しながらも信念や思いなど残していかなければいけないものもきっとあるのだと思います。

皆さんの意見や思いをお聞きしながら三条ロータリークラブを皆さんが納得できるいい方向に進めていければとおもいました。



次年度地区米山記念奨学委員会 寄付増進委員長 石黒良行 会員

第6セッションは、米山記念奨学委員会が担当しました。

私は地区の米山記念奨学委員会のメンバーとして、セッションを運営する立場で出席しました。

第6セッションの準備として5月16日(木)に米山委員長会議を開催して

- ・南雲ガバナーエレクトからの依頼
- ・当日の役割分担
- ・パワポの担当分担
- ・グループディスカッションの議題

について事前に第6セッションについて打ち合わせを行いました。

当日は40名の各クラブの米山記念奨学委員会の委員長に出席いただきました。

第6セッションの前半30分は地区米山記念奨学委員会より、基本方針と米山記念事業について説明を行いました。

冒頭に渡邊委員長より基本方針として、地区ラーニングファシリテーターの高橋秀樹パストガバナーより依頼のあった「国際ロータリーと第2560地区の諸課題と整理」と題してRIのテーマと優先事項、地区方針、地区重点目標、地区数値目標を21のキーワードとして米山事業に照らし合わせながら説明がありました。

その後、パワーポイントの資料を基に

- ・米山記念奨学事業について
渡邊委員長
- ・米山記念奨学生選考について
米山奨学生選考委員長
- ・寄付増進について
石黒寄付増進委員長
- ・奨学生、学友会について
織戸奨学生学友委員長

より説明を行いました。

後半60分は分区ごとに分かれてディスカッションと発表を行いました。

ディスカッションのテーマは、

- ・寄付目標達成の為に、どうすればいいか
- ・クラブの寄付活動の取組や成功事例等紹介
- ・寄付モチベーションを高める為の仕掛け作り
- ・クラブの米山記念奨学委員長の役割は何か

の4つです。

ディスカッション後に分区ごとに感想やまとめなどを発表していただきました。

最後にアドバイザーである大谷光夫バストガバナーより講評をいただき、第6セッションは終了となりました。

今回、ディスカッションを取り入れて各クラブの委員長に新たな気づきがあり、少しでも米山記念奨学事業にご理解とご協力いただけたらありがたいです。



佐野勝榮 次年度国際奉仕委員長

第3セッションでは、国際奉仕委員会は各分区に分かれてグループワークを行いました。

<社会奉仕委員会より>

去る6月1日(土) 午前7時からトリムの森に於いて草刈り活動を行いました。早朝からの開催にもかかわらず、19名の会員の方々よりご参加いただき、無事に終えることができました。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

(出席者は週報メイクアップの欄に掲載しております。)



例会の様子



次週例会 6月19日

夜例会「会長幹事慰労会」

18:30～ 於 二洲楼

次々週例会 6月26日

クラブ休会

